



奈良県感染症情報

令和元年 第22週(5月27日～6月2日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報

◆定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患)◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	5.91	(5.76)	→	→	→	→
2	手足口病	3.18	(1.97)	↑↑	↑↑	↑↑	↑↑
3	A群溶連菌咽頭炎	2.53	(2.53)	↗	→	↑	↓
4	咽頭結膜熱	0.65	(0.59)	↗	↑	→	→
5	突発性発しん	0.44	(0.65)	→	→	↗	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↓やや減少**、**↓減少**

◆県内概況◆

手足口病の報告数が増加しています。特に中和保健所管内及び郡山保健所管内からの報告数が多く、大阪府や京都府でも報告数が増加しています。手足口病は4歳位までの幼児を中心に、夏場に流行し、口の中や手足などに水疱性の発疹がでる感染症です。症状がなくなった後も、便からウイルスが2～4週間排泄されることがあります。流水と石けんによる手洗いを行い、予防と感染拡大防止に努めてください。

咽頭結膜熱の報告数は、やや増加しています。症状は発熱や咽頭痛、結膜炎に伴う結膜充血などで、目の症状は片方の目から始まり、その後他方にも現れます。日頃から手洗い、うがいによる感染症予防に努めましょう。

❖小児科外来情報❖

北部地区(矢追医院)

気候が良くなり患者数は少ない。手足口病やヘルパンギーナがそろそろでてきている。インフルエンザはほとんど無くなっている。感染性胃腸炎も少ない。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

種々の感染症パターンで外来数は比較的多い。インフルエンザ B型がまだ見られ学級閉鎖もあった。2歳女児のhMPV陽性例があり、肺炎像はないが高熱、咳嗽がつよい。

アデノ様咽頭炎、ヘルパンギーナ、水痘、手足口病が増加。

水痘はワクチン一度接種済みの37歳女性、12歳男児と年長例があり水疱多く比較的重い経過であった。手足口病は、発疹が多く口内変化が少ないタイプと咽頭にヘルパンギーナ様症状が強く出現し手足の発疹が少ないタイプがあるようで後者では高熱例が多い印象。ただし過去に見られたEV71を疑う重症例はまだない。感染性腸炎も流行。ロタ陽性例が多い。ワクチン未接種者ばかり。

1歳児で手足口病とロタ腸炎を併発の例があり、嘔吐を伴ったが発熱なく手足口病髄膜炎、ノロ(陰性)は否定的。種々の新しいウイルス性疾患がありサーベイランス病名改変が望まれる。

家族内感染の手足口病があった。子供1歳高熱で手足口病診断、5日後に祖母56歳、6日後に母24歳発症、ともに39度。症状は典型的、ただし母の発疹は細かい点状発疹が主で水疱は点在程度、加えて咳嗽を伴っていた(関連不明)、ウイルス分離提出。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

各種迅速検査陰性で、hMPV様の経過をとるウイルス性呼吸器感染症の流行が続く。肺炎を併発し、入院例もみられる。手足口病、ヘルパンギーナ、咽頭結膜熱が増加。手足口病は前腕、下腿に水疱をあまり伴わない発疹が中心で、口腔内、手掌、足底にはでない非典型的なものだが、軽症に経過している。

また、夏カゼに併発した胃腸炎も増加傾向にある。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 1 年 第 22 週 5 月 27 日 ~ 2 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	10 (0.18)	1 (0.07)	2 (0.14)	5 (0.45)	1 (0.10)	1 (0.50)		
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	5 (0.15)	1 (0.11)		2 (0.29)	1 (0.17)		1 (0.50)	
咽頭結膜熱	22 (0.65)	3 (0.33)	8 (0.89)	3 (0.43)	7 (1.17)		1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	86 (2.53)	7 (0.78)	12 (1.33)	30 (4.29)	34 (5.67)		3 (1.50)	
感染性胃腸炎	201 (5.91)	41 (4.56)	46 (5.11)	44 (6.29)	65 (10.83)	3 (3.00)	2 (1.00)	
水痘	11 (0.32)	4 (0.44)	2 (0.22)	1 (0.14)	4 (0.67)			
手足口病	108 (3.18)	11 (1.22)	32 (3.56)	27 (3.86)	36 (6.00)		2 (1.00)	
伝染性紅斑	9 (0.26)	2 (0.22)	2 (0.22)	1 (0.14)	3 (0.50)		1 (0.50)	
突発性発しん	15 (0.44)	3 (0.33)	2 (0.22)	6 (0.86)	4 (0.67)			
ヘルパンギーナ	13 (0.38)	2 (0.22)	8 (0.89)	2 (0.29)	1 (0.17)			
流行性耳下腺炎	2 (0.06)	1 (0.11)					1 (1.00)	
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	9 (0.90)	1 (0.33)		8 (4.00)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	2 (0.33)				2 (2.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1 (0.17)		1 (0.50)					

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核12件(奈良市3、郡山4、中和5)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(奈良市1)
4類感染症	レジオネラ症1件(中和1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(中和1) 侵襲性インフルエンザ菌感染症1件(郡山1) 播種性クリプトコックス症1件(郡山1) 梅毒1件(中和1) 麻疹2件(奈良市1、中和1)

❖ 第22週のトピックス ❖

◆厚生労働省:海外における一類感染症等の発生状況(更新)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/index.html

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男						2					1										6	5632
	女														3							4	5837
RSウイルス感染症	男	1			1																	2	215
	女	1			1		1															3	183
咽頭結膜熱	男		2	5	1	1	2															11	191
	女		3	3	2	1	1									1						11	136
A群溶連菌咽頭炎	男		2	3	7	5	12	8	2	2	4		5									50	805
	女		2	1	1	6	5	4	4	2	1	3	3	1	3							36	621
感染性胃腸炎	男		4	23	16	13	13	9	6	4	5	6	4	4	6							113	2532
	女	2	6	12	8	11	4	7	9	2	2	5	5	2	13							88	2287
水痘	男	1		3			1	1		1	1	1										9	103
	女			1								1										2	72
手足口病	男	1	10	25	18	2	1		1													58	191
	女	2	4	28	8	5		1			2											50	160
伝染性紅斑	男					1		2	2	1	1											7	72
	女								1					1								2	55
突発性発しん	男	2	3	3	2																	10	136
	女		3	2																		5	113
ヘルパンギーナ	男		2	3		2		1														8	24
	女			2	2			1														5	16
流行性耳下腺炎	男																					2	15
	女													2								2	15
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男									1			3	1		1						7	78
	女																	1				2	69
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						3
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男			1																		1	15
	女			1																		1	17
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						43
	女			1																		1	31

◆ 注目疾患の動向 ◆ 全て定点当たり報告数

■ R1 ▲ H30 □ H29 〰 過去10年平均

